

## 委員会報告(文教厚生委員会)

### 令和5年度土岐市一般会計補正予算(第3号) 所管部分

**質疑** 西陵中学校災害復旧工事について、工事中の生徒への影響はないのか。

**答弁** 体育館裏の崩壊箇所を立ち入り禁止としており、安全性に配慮し工事を行う。

### 令和4年度土岐市一般会計決算の認定について 所管部分

**質疑** 税務課窓口を導入したセミセルフレジの利用状況は。

**答弁** 利用率は金額ベースで13.5パーセント程度である。今後キャッシュレスの普及に伴い利用率も上昇すると考える。

**質疑** コロナ関連の住民票等発行手数料の免除実績は。

**答弁** 943件、289,500円を減免した。

**質疑** 3人乗り自転車購入補助金について、交付実績が1件であるが、どのように分析しているのか。

**答弁** 3人乗りという特殊性から、需要があまりないと推測している。

**質疑** 保育園等で会計年度任用職員が担任を受け持つ状況をどのように考えているのか。

**答弁** 認定こども園が1名、幼稚園が6名の会計年度任用職員が担任を受け持っているが、正規職員と同等の資格やスキルを持った職員であり問題はない。

**質疑** 保育士の正規職員採用について、どのような取り組みがなされているのか。

**答弁** 門戸を広くするため社会人枠を設けるとともに学校等関係機関への働きかけを強化し、募集に努めている。

**質疑** 幼児療育センター経費の執行率が27.4パーセントと低い要因は。

**答弁** 社会福祉協議会への指定管理料であるが、職員が確保できなかったことによる支出の減少と、相談支援事業等の給付費の増による収入の増加が要因となり委託料が見込みより減となった。

**質疑** 生活保護給付事業について、相談件数等の状況は。

**答弁** 相談件数は54件、申請件数が34件、生活保護開始件数が29件である。

**質疑** 新型コロナワクチン接種率は。

**答弁** 令和4年度の実績として、1回目が84.7パーセント、2回目が84.5パーセント、3回目が70.3パーセント、4回目が47.6パーセント、5回目が26パーセントの接種率である。

**質疑** 出産・子育て応援事業のうち、伴走型相談支援の実績は。

**答弁** 出産については405件、子育てについては204件の相談もしくはアンケート調査を実施している。

**質疑** 温泉活用型健康増進施設整備基金積立金が減額となった要因は。

**答弁** 新型コロナの影響によりバーデンパーク SOGI の収益が落ち込んだことによる。

**質疑** 35人学級サポートティーチャーについて、配置をすることによる成果は。

**答弁** サポートティーチャーを配置することにより、一人一人に目が行き届き、きめ細やかな支援ができた。

**質疑** スクール・ロイヤール等派遣事業の実施状況について。

**答弁** 1件の相談を行うとともに、各小中学校に人権教育に関わる講話等で派遣している。

**質疑** 外国人児童・生徒初期指導教室設置事業について、何人の児童生徒が利用したのか。

**答弁** 3カ月を1クールとしているが年間で5名の利用があった。

**質疑** 小中学校特別教室等空調機器整備工事の進捗状況は。

**答弁** 部品の調達の遅れから3校が未稼働となっているが、それ以外の学校は工事が完了し稼働している。

**質疑** 放課後教室利用者の推移は。

**答弁** 登録者数は698人で前年比10パーセント減。参加延人数は52,767人で前年比0.6パーセント減である。

**質疑** 電子図書館の利用状況は。

**答弁** 児童生徒の電子図書への関心が高く、子ども向けコンテンツを充実させることによって、貸し出し件数が大幅に伸びている。

**討論** 会計年度任用職員に幼稚園等の担任を受け持たせている状況があり、正規職員へ早期に是正すべきであり、この決算に反対する。

## 令和4年度土岐市国民健康保険特別会計決算の認定について

**質疑** 一人当たりの保険料の推移は。

**答弁** 令和3年度が110,768円、令和4年度が114,433円である。

**質疑** 保険料水準は県下で何番目位か。

**答弁** 県内42市町村中33位である。

**質疑** コロナの影響による保険料の減免実績は。

**答弁** 令和3年度分1件、228,280円。令和4年度分が8件、1,324,140円を減免した。

**質疑** 基金残高が減っているが、その用途は。

**答弁** 保険料の抑制のため充当した。

## 令和4年度土岐市介護保険特別会計決算の認定について

**質疑** 介護給付費準備基金積立金を積み増しているが、基金の運用をどのように考えているのか。

**答弁** 将来的な介護給付費の急増による、保険料の急激な上昇の抑制のため基金を積み立てているが、第9期介護保険事業計画の中で、充当することを検討して行きたい。

**質疑** 認知症高齢者見守りシール交付事業の対象者への周知方法は。

**答弁** 民生委員やケアマネージャーへ事業を周知し、対象者の掘り起こしに努めている。

## 令和4年度土岐市後期高齢者医療特別会計決算の認定について

**質疑** 歯科口腔検診受診者が増加している要因は。

**答弁** 歯科医師会の協力により啓発活動を行ったことも一つの要因である。

## 令和4年度土岐市病院事業会計決算の認定について

**質疑** 入院外来とも患者数が減少しているがその要因は。

**答弁** コロナ禍による受診控えが一つの要因であると分析している。

**質疑** 駄知診療所の常勤医師が退職してから診療日数が減少しているが、医療体制確保に努めているのか。

**答弁** 医師確保、医療従事者の確保について、引き続き指定管理者へ要請している。

**質疑** 訪問看護ステーション利用者が28.1パーセント増加している要因は。

**答弁** 3名の職員が相談業務から訪問看護につなげ精力的に活動していることが大きな要因である。

**質疑** 老人保健施設やすらぎの利用者が減少している要因は。

**答弁** 職員の確保が難しい状況で、療養体制を縮小していることが一つの要因である。

## 委員会報告（総務産業建水委員会）

### 令和5年度土岐市一般会計補正予算（第3号）所管部分

- 質疑** 繰越明許費補正のレクリエーションゾーン建物基本・詳細設計業務について、業務の遅れにより今後のスケジュールに影響はないのか。
- 答弁** 現段階ではスケジュールに影響はないと考えている。
- 質疑** 土岐川河川公園災害復旧工事について、河川増水による施設流出の都度、復旧工事を行うことについての見解は。
- 答弁** 利用頻度の高い公園であり、国費の採択がなされたため復旧工事を行う。

### 土岐市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例について

- 質疑** この条例の制定後、今後どのような利便性が想定されるのか。
- 答弁** 市の条例や規則で定められた紙などによる申請等がオンラインでできるようになる。

### 土岐市火災予防条例の一部を改正する条例について

- 質疑** 20キロワット以上の蓄電池を一般家庭に設置した場合、届け出が必要か。
- 答弁** 一般家庭用の蓄電池は主に20キロワット以下であるが、それを超える設備を設置した場合は届け出が必要となる。

### 令和4年度土岐市一般会計決算の認定について（所管部分）

- 質疑** 物品売り払い収入の消防車両売り払い収入について、どのような物件で、どのように売却しているのか。
- 答弁** 化学消防車、救急車、消防団の小型ポンプを指名競争入札で売却している。
- 質疑** 広報ときの配布について、自治会加入率が低下している中、全世帯へ行き届く方策は検討しないのか。
- 答弁** 広報の配布には新聞折込や、ポスティング等の方法も考えられるがコスト面等課題があるため、自治会未加入者の方に対しては引き続き、公共施設への配架やホームページへの掲載で対応したい。
- 質疑** 地籍調査事業について、進捗率はどの位か。
- 答弁** 市全体の進捗率は17.1パーセントであるが、人口集中地区では55パーセント程度となる。
- 質疑** 地域課題解決のためのAI活用事業について、第七次総合計画策定における未来予測において、信頼し活用できるものなのか。
- 答弁** あらゆる指標に基づいて未来を予測することができるため、一つの検討資料として活用できるものと考えている。
- 質疑** 公民連携による先進的なまちづくり事例調査について、何箇所の調査を行ったのか。
- 答弁** 先進的な6つの自治体を選定して、事例調査を行った。
- 質疑** 電算システムのセキュリティ対策について、個人情報漏洩を防ぐためどのように取り組んでいるのか。
- 答弁** 個人情報専用の回線、地方公共団体間でやりとりする回線、一般的なインターネットの回線の三層に分け、情報漏洩を防いでいる。
- 質疑** 定住促進奨励金について、PRはどのように行われたのか。
- 答弁** ホームページへの掲載や、転入手続きの際に案内チラシを配布するとともに、別に関西県人会へPRを行った。
- 質疑** 定住促進奨励金について、83件の実績であるが、主にどこから転入されているのか。
- 答弁** 多治見市・瑞浪市で35件など県内から55件。愛知県から22件などとなっている。そのうち、Iターンが63件である。
- 質疑** コロナ禍における県外からの定住促進奨励金について、主にどこから転入されているのか。
- 答弁** 8件いずれもIターンであり、愛知県から7件となっている。

**質疑** 男女共同参画講演会の開催方法とその成果は。

**答弁** 土岐紅陵高校2年生を対象に開催し、デートDVやDVについての理解を高めることができた。

**質疑** 中山間地域等直接支払補助金について、4団体への補助であるが、交付基準は。

**答弁** 地域振興立法で指定された地域であり、傾斜がある等の農用地が対象となる。

**質疑** 仲森池生物・生息環境改善業務について、水生植物の駆除の状況は。

**答弁** 6日間かけ、菱駆除作業を実施し、全部刈り取ることができた。

**質疑** 陶器の日PR事業補助金について、どのようなPR活動を実施したのか。

**答弁** やきものハンドブックを使ったやきものマイスター検定、インスタフォトコンテストの実施やPRショッピングバッグを作成し、PR活動を実施した。

**質疑** 土岐市販売戦略等チャレンジ協議会負担金について、イオンモール土岐の実証実験店舗の販売実績は。

**答弁** オープンから半年の売り上げは、13,620,000円程である。

**質疑** 土岐市小口融資原資について、ここ数年利用実績がないように思われるが、今後どのように考えているのか。

**答弁** 市内の中小企業者の経営安定を図るためにも利用実績がなくても制度は残しておくべきと考えている。

**質疑** 企業立地奨励金の雇用促進奨励金について、新たに2企業を指定事業者として認定しているが、その実績は。

**答弁** 企業が市民を雇用する事に対する奨励金であるが、11人の雇用が創出された。

**質疑** 三国山キャンプ場運営事業について、利用者数と利用形態はどのようになっているのか。

**答弁** 254人の利用者があり、ソロキャンプの利用が多い。

**質疑** 道路照明灯LED化一括整備・管理事業について、リース契約によりどの程度の経費削減となるのか。

**答弁** 10年間のリース契約により、電気量を含め、3分の1程度の経費削減が見込まれる。

**質疑** 女性消防職員の採用計画について。

**答弁** 現在2名の女性消防職員が在籍しており、今後も男女問わず職員採用する方針である。

**質疑** 防災総合マニュアル作成業務について、マニュアルに基づいた訓練は行われたのか。

**答弁** マニュアルに基づいて、令和5年度に災害対策本部を設置した際の職員の行動訓練を実施した。マニュアルには、地域避難所運営も含まれているため、今後、地域での展開を図りたい。

## 令和4年度土岐市駐車場事業特別会計決算の認定について

**質疑** 駐車場利用台数が大幅に伸びた要因は。

**答弁** コロナによる制限の緩和が一つの要因と考えられる。

## 令和4年度土岐市水道事業会計資本剰余金の処分及び決算の認定について

**質疑** 有収率が84.62パーセントで前年度と比較し、0.74ポイント下がっているが、低下分を水量で換算するとどの程度か。

**答弁** 3,861立方メートルである。

**質疑** 有収率を目標の90パーセントに近づけるための方策は。

**答弁** 衛星画像を使ったAIの解析を取り入れ漏水調査を実施しているが、新しい技術を取り入れることも検討したい。

## 令和4年度土岐市下水道事業会計決算の認定について

**質疑** 水洗化率が上昇している要因は。

**答弁** 水洗化普及員の水洗化への取り組みが一つの要因である。